

問1 イタリアを含む多くのヨーロッパ連合（EU）加盟国が、自国の独自の通貨を廃止して共通通貨「ユーロ」を導入した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 三重公立入試 類似）

1. 国ごとの為替相場の変動による経済的なリスクをなくし、域内の貿易を活性化させるため
2. 加盟国が独自に通貨を発行する権利を強化し、各国の経済的自立を促すため
3. ヨーロッパ以外の地域との貿易を制限し、域内だけの鎖国的な経済圏を作るため
4. 全ての加盟国がイギリスの通貨であるポンドに統一することで、金融市場を安定させるため

問2 北ヨーロッパのスカンディナヴィア半島沿岸などに多く見られる、氷河によって削り取られたU字型の谷に海水が深く入り込んで形成された、複雑な海岸線を持つ狭くて奥行きのある湾を何と呼びますか。（2019年 千葉県公立入試 類似）

1. フィヨルド
2. リアス海岸
3. ラグーン（潟湖）
4. 三角州（デルタ）

問3 ある都市の統計資料において、1月と12月の降水量が比較的多いのに対し、7月と8月の降水量が極端に少なく、夏に乾燥するグラフのパターンが示されています。このような気候が見られる地域における、生活や産業の背景を説明したものと正しいものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

1. 夏の乾燥に耐えるため、オリーブのように水分の蒸発を防ぐ工夫が自然に備わった作物の栽培が選ばれている。
2. 冬に雨が多いため、洪水被害を防ぐために住居の床を高くする高床式の住居が一般的である。
3. 夏に降水量が少ないのは、偏西風の影響で海からの湿った空気が一年中遮断されているからである。
4. 夏に農業ができないため、人々はアルプス山脈などの高地へ移動して生活する移牧を主な産業としている。

問4 北アメリカ大陸の東岸から大西洋を横断するように北東へ流れ、イギリスやスカンジナビア半島の沿岸に至る、ヨーロッパ北西部の気候に大きな影響を与える暖流の名称を答えなさい。（2021年 山口公立入試 類似）

1. 北大西洋海流
2. リマン海流
3. メキシコ湾流
4. カリフォルニア海流

問5 ヨーロッパ各国の発電状況をまとめた資料において、ノルウェーは総発電量1,353億kWhのうち、1,264億kWhが水力による発電となっています。ノルウェーにおいて、これほどまでに水力発電の割合が高い理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 長崎公立入試 類似）

1. 偏西風の影響による豊富な降水量と、山岳地帯の急峻な地形を活かすことができるため
2. 広大な平坦な土地が広がっており、年間を通じて安定した強い風を受けられることができるため
3. バルト海沿岸の低地を利用し、大規模なバイオマス燃料の生産が行われているため
4. 北海油田から産出される原油を直接利用した、効率的な火力発電が主流であるため

問6 EU（欧州連合）における、人や物の移動の自由化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、ここでは国境を越える際の物理的・経済的な障壁の変化に着目するものとします。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）

1. シェンゲン協定により加盟国間の国境でのパスポート検査が廃止され、共通通貨ユーロの導入によって経済活動の利便性が向上した。
2. 加盟国間の国境管理を強化するためにパスポート検査を義務付け、各国が独自の通貨を維持することで経済の安定を図った。
3. 域内の貿易を制限するためにすべての国境に関税を課し、共通通貨ユーロの使用を一部の主要都市のみに限定した。
4. 加盟国間の移動には常にビザが必要であるが、共通通貨ユーロを導入したことで国境での税関検査がすべて免除された。

問7 ギリシャなどの地中海沿岸では、伝統的に「石」を材料とした住居が多く見られます。このように石づくりの家が普及した背景や理由を説明したものと、最も適切なものはどれですか。（2019年 新潟県公立入試 類似）

1. 一年を通じて降水量が多く、木材が腐敗しやすいため、耐久性の高い石が選ばれた。
2. 地震が非常に多いため、日本の伝統的な建築と同様に、しなやかさを持つ石材が重視された。
3. 夏の乾燥により樹木が育ちにくく木材が貴重な一方で、身近で石材が手に入りやすく、断熱性にも優れていたため。
4. 冬の積雪が非常に多いため、雪の重みで建物が倒壊しないよう、強固な石の柱で支える必要があったため。

問8 EU域内における企業の活動について述べた次の文の（ X ）と（ Y ）にあてはまる用語の組み合わせとして、正しいものを選びなさい。「西ヨーロッパの企業は、東ヨーロッパ諸国の（ X ）が自国よりも低いことに注目し、生産にかかる費用を抑えるために（ Y ）を進めている。」（2024年 佐賀公立入試 類似）

1. X：最低賃金 Y：工場移転
2. X：貿易額 Y：関税の廃止
3. X：輸送コスト Y：資源開発
4. X：労働人口 Y：共同研究

答え合わせ・解説

問1	答え 1 国ごとの為替相場の変動による経済的なリスクをなくし、域内の貿易を活性化させるため	共通通貨ユーロの導入前は、国ごとに通貨が異なっていたため、為替レートの変動が貿易の妨げになることがありました。ユーロの導入によって為替変動のリスクがなくなり、価格の比較も容易になったことで、人・もの・資本の移動が自由で活発な巨大な単一市場が形成されました。なお、全てのEU加盟国がユーロを導入しているわけではなく、独自の通貨を維持している国もあります。
問2	答え 1 フィヨルド	氷河の浸食作用によって形成された急峻なU字型の谷が、海面の上昇や地盤の沈降によって海水に満たされることで成立します。ノルウェーの沿岸部に代表される地形で、水深が深く、大型の船が湾の奥まで入り込めるといった特徴があります。選択肢にあるリアス海岸は、河川に削られたV字型の谷が沈水してできたもので、形成の要因が異なります。
問3	答え 1 夏の乾燥に耐えるため、オリーブのように水分の蒸発を防ぐ工夫が自然に備わった作物の栽培が選ばれている。	地中海沿岸の地域では、夏に亜熱帯高圧帯の影響を受けることで降水量が非常に少なくなります。この厳しい夏の乾燥に適応するため、地中海性気候の地域では古くからオリーブやコルクガシなど、葉や皮が厚く水分の蒸発を抑えられる作物が選ばれてきました。これは、夏に降水量が多くなる日本などの温暖湿潤気候とは対照的な気候的背景に基づいています。
問4	答え 1 北大西洋海流	北大西洋海流は、メキシコ湾流から続く暖流で、北アメリカ東岸から大西洋を渡ってヨーロッパ北西部へと流れます。この海流は周辺の海域に温かい海水を運ぶため、高緯度にあるヨーロッパ北西部の気温を高く保つ要因となっています。
問5	答え 1 偏西風の影響による豊富な降水量と、山岳地帯の急峻な地形を活かすことができるため	ノルウェーの発電の特徴は、地理的条件と密接に関係しています。スカンディナビア山脈による急峻な地形と、偏西風がもたらす湿った空気による豊富な降水・降雪が、大規模なダムや水力発電所の建設に適しています。なお、ノルウェーは北海油田を持つ産油国でもありますが、自国内の電力供給については再生可能エネルギーである水力に大きく依存しています。
問6	答え 1 シェンゲン協定により加盟国間の国境でのパスポート検査が廃止され、共通通貨ユーロの導入によって経済活動の利便性が向上した。	ヨーロッパでは、経済や政治の統合を目指すEUの取り組みにより、加盟国間の移動を妨げる障壁が取り除かれてきました。シェンゲン協定は国を跨ぐ際のパスポート検査を不要にし、共通通貨ユーロは異なる通貨間の計算や両替を不要にしました。これらにより、国境を越えた通勤や物流が極めて容易になり、域内の一体感が高まっています。
問7	答え 3 夏の乾燥により樹木が育ちにくく木材が貴重な一方で、身近で石材が手に入りやすく、断熱性にも優れていたため。	ギリシャなどの地中海沿岸地域では、夏に極端に雨が少なくなるため、建築資材となる大きな樹木が育ちにくい環境にあります。その代わりに、周辺の山地などから石材が容易に調達できたため、石を利用した建築文化が根付きました。石は熱が伝わるのが遅いため、日中の強い日差しによる熱を遮断し、室内を涼しく保つのに適しています。このように、伝統的な住居はその土地の気候（気温・降水量）や、入手可能な資源という因果関係に基づいて造られています。
問8	答え 1 X：最低賃金 Y：工場移転	ヨーロッパでは、経済発展の進んだ西側と、相対的に賃金水準の低い東側の格差を利用した分業が進んでいます。東ヨーロッパの低い最低賃金を背景に、企業は「人件費」を削減する目的で工場の移転を行い、効率的な生産体制を築いています。これによって、安価で高品質な製品をEU全体や世界市場へ供給することが可能になっています。